



最優秀賞に輝いた及川さん

及川正一さんの牛が最優秀賞

第5回いわて南牛枝肉研究会

第5回いわて南牛枝肉研究会が2月2日、東京食肉市場で開かれました。高値取引が期待される中、管内農家から36頭（去勢25頭、雌11頭）が出品され、及川正一さん（藤沢）が出品した去勢牛が最優秀賞に輝きました。

今回の上物率は、91.7%と高水準の出品となり、いわて南牛のレベルの高さをうかがわせました。取引相場は好調で、前回成績を19.7%上回り、平均単価は2624円。最優秀賞の及川さんの牛は3001円の最高単価で取引されました。

その他の入賞者は次の通り。（敬称略）

▽優秀賞=佐々木信行（花泉）、(有)小室牧場（平泉）▽優良賞=渡辺幸一郎、関正弘（花泉）、遠藤茂（藤沢）

乳質向上で所得向上を目指す

JA酪農部会総会

JA酪農部会は2月19日、通常総会を開きました。平成28年度は、後継牛の確保と生産基盤の強化のほか、乳質管理の徹底と乳質向上を図り、消費者目線での安全安心な生乳生産に努めることを確認しました。



個人の部名誉賞に輝いた須崎さん(中央)

総会では、規約の変更や事業計画、役員の選任など6議案を承認しました。新部会長に千葉秀一さん（千厩）、副部会長に高橋洋さん（花泉）が選任されました。

また、総会で乳質向上共励会表彰が行われ個人の部名誉賞に須崎智博さん（川崎）が輝きました。

十ノ販売好調 3億3000万目指す

JAなす生産部会総会

JAなす生産部会は2月8日、通常総会を開きました。平成27年産の販売額は高温乾燥や秋の強風被害などで生産、出荷



表彰を受ける成績優秀部会員

に苦しんだが計画比 103%の3億2085万円となりました。28年産は中核的生産者の育成、新規生産者の確保を図り、3億3000万円を目指します。

千葉昭義部会長は「今年は申年だが、我々の部会員は、きちんと見て、よく聞き、自分の言葉で話すことができるように一人ひとりの栽培技術のレベルアップを図っていく」と意気込みました。総会では、栽培10年表彰のほか、27年産の成績優秀者を表彰し、最優秀賞には佐藤光志さん（花泉）が選ばれました。

3月19日～5月29日までの営農経済センター・総合支店購買部門の営業時間を訂正します

こしえる2月号の【生産資材ひろば】におきまして、祝日は休業と掲載いたしました。農繁期対応として営業いたします。お詫びするとともにご利用をお願いいたします。

※藤沢・東山・室根・川崎
営農経済センターは、平日
通常営業のみとなります。



事業所	電話	土日営業時間	祝日営業時間	
一関営農経済センター	23-5100	午前8時30分～午後5時	<p style="text-align: center;">-休業-</p> <p style="text-align: center;">訂正</p> <p style="text-align: center;">午前8時30分～午後5時</p>	
花泉営農経済センター	82-3939			
平泉営農経済センター	46-2314			
真滝支店	23-3490			
萩荘支店	24-2494			
巖美支店	29-2981			
永井支店	84-2242			
千厩営農経済センター	52-5082			
大東営農経済センター	75-3310			午前8時30分～午後5時